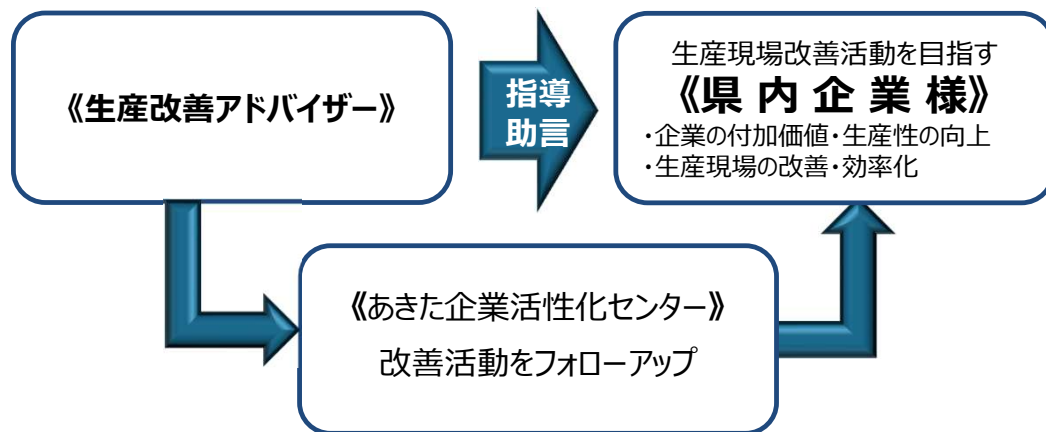


県内企業の生産性向上を目指して 生産現場の改善活動を2つの事業でお手伝いします！

1. 企業生産性向上支援事業

あきた企業活性化センターでは県内企業の生産性の向上を目的に、県内企業の製造現場の改善支援を行っております。
また、改善活動をより全県的な取り組みとしていくため、「工程改善トレーニング研修」や「ベンチマーク研修」などの各種活動も合わせて展開しております。つきましては、自社の生産性の向上や競争力強化に向けた改善活動に御興味のある方は、ぜひこの機会を御活用ください。

■ 事業スキーム



■ 改善活動における主な取り組み

【アドバイザーによる改善指導】

県内企業の付加価値・生産性の向上を図るため、生産改善アドバイザーによる改善指導・普及啓発、改善サポートを行います。

【工程改善トレーニング研修】

実際の生産現場(生産工程)を教材に改善研修会を実施し、参加企業が自ら改善活動を展開できる力を養い、企業競争力(Q・C・D)、生産性の向上を図ります。

【ベンチマーク研修】

改善の模範となる企業やその生産現場を実際に訪問し見学することにより、改善に対する意識や理解の向上、今後の自社の改善活動への活用を図ります。

■ 支援対象

県内製造業社(業種不問)

問合せ先

公益財団法人あきた企業活性化センター 経営支援部 取引振興課

〒010-8572 秋田市山王3-1-1

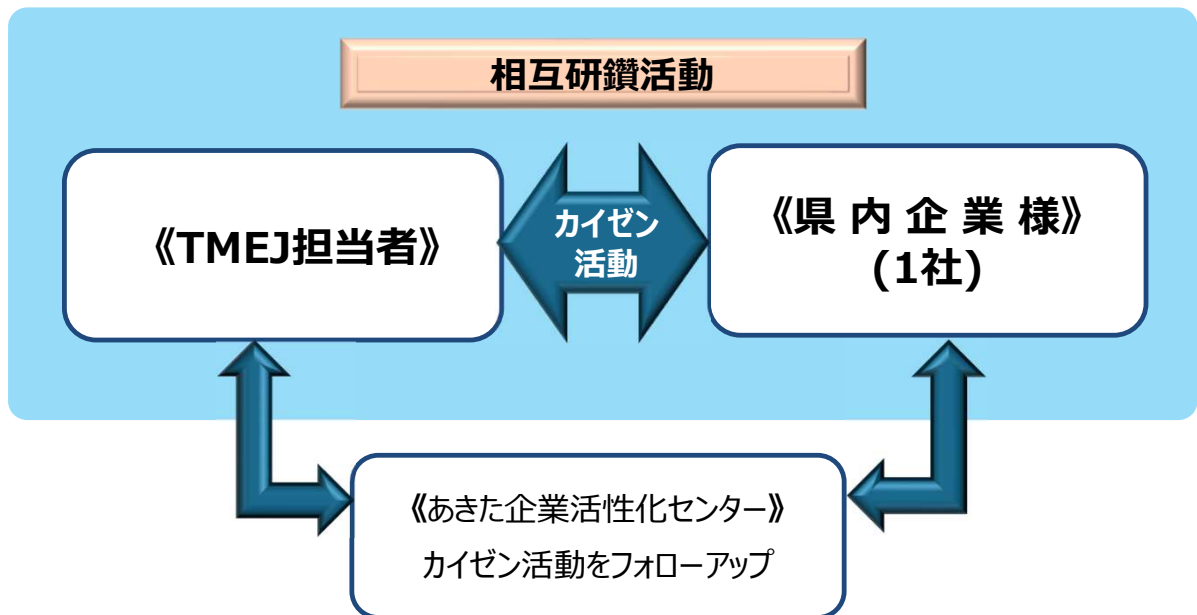
TEL 018-860-5623 FAX 018-860-5612 E-Mail hanro@bic-akita.or.jp

2. カイゼン活動支援事業

秋田県と連携して、トヨタ自動車東日本株式会社(以下、「TMEJ」という。)の協力を得て異業種相互研鑽による製造現場のカイゼン活動支援事業を行います。

TMEJの担当者などが支援先企業を訪問し、製造現場でのカイゼンに互いにアイデアを出し合いながら取り組むことで、TMEJの考え方を学びつつ、現場社員の思考力や主体性の向上が期待されます。

■ 事業スキーム



■ 改善活動における主な取り組み

【相互研鑽によるカイゼン指導】

- ・あらかじめ改善目標を設定し、その達成に向けてTMEJ担当者と企業の皆様が一体となって課題を整理し、原因を分析し、対策を考え、現場で実行します。本活動は、外部からの一方的な「指導」ではありません。現場で働く皆様と共に考え、試し、振り返りながら進める“相互研鑽型”の取り組みです。
- ・年度前半にカイゼン活動を実施し、後半には成果報告等を予定しています。

■ 次年度支援企業の選考について

- ・県内製造業者(業種不問)
- ・対象企業：1社(11月開催予定の「改善活動啓発セミナー」参加企業の中から選考)